市内遺跡発掘報告書 14　　正誤表

頁・行	誤	正
iii・29 行	２．図版中の焼土・**粘土**・撹乱	２．図版中の焼土・**貝層**・撹乱
15 頁・37 行	出土**位置**は	出土**した土器**は
21 頁・14～16 行	総数 5,780 個、総重量 **16637.2** ｇである。採取された貝種の構成は、ヤマトシジミが全体の **83**%を占めており、次いでマガキが 11%、**ウネナシトマヤが 4%、ハマグリが 2%**である。	総数 5,780 個、総重量 **16696.5** ｇである。採取された貝種の構成は、ヤマトシジミが全体の **57.75**%を占めており、次いでマガキが **31.39**%、**ハマグリが 6.75%、ウネナシトマヤが 0.16%** である。
51 頁・10 行	全体の 60%	全体の**約** 60%
67 頁・9 行	**小**量	**少**量
67 頁・37 行	**各**土坑から	**第 34・35 号**土坑から